

新年のご挨拶



七三〇B会 会長

矢野 和敏

あけましておめでとございます。令和六年の新春を迎え、隊員の皆様そしてご家族の皆様方に謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年中は七三〇B会に対し各段のご理解とご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。連隊は昨年、第二十二代山下義弘連隊長を核心に要望事項「百鍊」の下、創隊四十二周年を迎え「最強戦車連隊」への歩みを着実に進めてまいりました。二〇一九年末に始まったコロナ禍での教育訓練、この間における幾多の災害派遣等多岐にわたる任務を遂行されました。

誇り高き隊員の皆様に心から敬意を表します。隊員の皆様はもとより、支えてこられたご家族の皆様この一年大変お疲れさまでした。

令和五年ロシアによるウクライナ侵攻が消耗戦の様相を呈する中、イスラーム主義組織ハマスとイスラエルとの衝突等は、国民の多くが「国の備えの重要性」を認識できるきっかけになりました。

迎えた新年益々「不確実性の高い世界」となるものと思われ、隊員の皆様にはいかなる困難な状況下においても柔軟に任務を遂行できる高い練度が求められます。立ちはだかる様々な困難を排し山下連隊長ご統率の下、第七三戦車連隊の「勇往邁進」をご祈念申し上げます。

特に隊員の皆様におかれましては「誇り高き自衛官」として気概を持って任務達成に邁進されますようご期待申し上げます。

令和六年が隊員皆様そしてご家族皆様にとって明るく希望に満ちた幸多き一年でありますことをご祈念致し申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



第七十三戦車連隊 第五代 最前任上級曹長

鈴木 俊也

新年あけましておめでとございます。皆様におかれましては新春を清々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は連隊に対する皆様から多くのお力添えを頂き誠にありがとうございました。昨年の五月にコロナが五類感染症に移行後、様々な制限から解除され連隊として隊員にも活気が戻り、方面隊戦車射撃競技会では部隊対抗の部第二位の成績を取ることができました。

しかしながら多くの課題が残り、引き続き優勝を目指して練成していく所存です。今年も辰年です。辰年は陽の気が動いて万物が振動するので、活力旺盛になって成長し、形が整う年だと言われていま

す。連隊も三月末には新体制になりますが、辰年の言葉のように活力旺盛で大きく成長できるように努力してまいります。引き続き皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。結びに皆様にとって幸多き一年でありますようにご祈念申し上げます。



苫小牧自衛隊協力会連合会 会長 北海道自衛隊退職者雇用協議会 苫小牧支部 支部長

宮本 知治

新年あけましておめでとございます。第七十三戦車連隊の皆様には、旧年中当連合会並びに当支部に対しひとかたならぬご高配を賜り、誠にありがとうございました。

今なおロシアによるウクライナに対する軍事侵攻が行われ、イスラエルにおける戦闘激化など、世界各国に影響を及ぼす紛争が多発する中、隊員の皆様におかれましては絶え間ない訓練を乗り越え、災害派遣や医療支援など多岐に亘る任務を完遂し、自衛隊の重要性を世に示されました。

当連合会並びに当支部と致しましては、会員一丸となり、貴連隊への支援・協力を通じて、今後も応援してまいりますので、宜しくお願ひ申し上げます。

結びになりますが、貴連隊の今後益々のご発展と山下連隊長はじめ隊員並びにご家族の皆様のご健勝を祈念致しまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。



白老町自衛隊協力会 会長 白老町長

大塩 英男

新年あけましておめでとございます。

第七十三戦車連隊の皆様には、日頃より白老町並びに当連合会に対し格別なるご支援を賜り、衷心よりお礼申し上げます。貴連隊におかれましては、厳しい訓練や各種派遣活動のほか、日本国民の代表として国際的な安全保障環境の安定のため、多岐にわたる重要な実任務を遂行されており、国民の自衛隊への理解がより一層深まる今、貴連隊がこれまで以上に日々の練成に励み、より強固で、全国民に愛され、信頼される部隊になりますことをご期待申し上げます。

貴連隊の今後益々のご発展と、山下連隊長はじめ、隊員並びにご家族様のご健勝を祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。



公益社団法人道央自衛隊家族会 会長 兼 自衛隊家族会苫小牧支部 支部長

日川 敏行

第七十三戦車連隊の皆様、新年あけましておめでとうございます。

あわせて隊員御家族の皆様にも新春のご喜びを申し上げます。

旧年中は、自衛隊家族会苫小牧支部に対し格別なご高配を賜りましてあらためて厚く御礼申し上げます。

第七十三戦車連隊の皆様には訓練に任務遂行にご多忙な中、苫小牧市の各種イベントにご支援・ご協力をいただきあらためて感謝申し上げます。

昨年は、温暖化現象により記録的な暑さが続き海水温も上がり捕れる魚の種類も本州北部のものが多くなってきました。二十四年度問題や少子化の影響により深刻な人手不足に陥入り自衛隊入隊希望者の発掘とその情報提供に苦慮している中、千歳市に半導体企業や関連企業が進出し近隣市町にも大きな影響を及ぼし変化の年となりました。

第七十三戦車連隊にあつては部隊の精強性を示す戦車射撃競技会において満点をたたき出すも惜しくも第三位となった小隊もあり部隊対抗優勝という輝かしい成果を収められました。

この二月に控える師団訓練検閲では山下連隊長を核として訓練に励まれ「最優秀」の評価を獲得し、三月末をもって五個中隊から四個中隊への部隊改編に花を添えてください。

苫小牧自衛隊家族会一同は、第七十三戦車連隊の皆様を応援していきます。第七十三戦車連隊の皆様と隊員ご家族の皆様益々のご健勝を祈念いたしまして年頭のご挨拶とさせていただきます。



公益社団法人 千歳地方隊友会 苫小牧支部 支部長

小山 輝幸

新年あけましておめでとございます。

第七十三戦車連隊の皆様には、警備隊区として災害派遣や民生支援など日頃よりご協力を賜るとともに、当支部に対しひとかたならぬご高配を頂き感謝と御礼を申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスの分類が第五類となり社会活動等が徐々に平常に戻り行動制限も解除も上向きになっておりますが、我が国を取り巻く安全保障環境はなお一層厳しい状況が続いております。

連隊の皆様方には自衛隊の任務を全うするため連隊長を核として精強化に励まれ日本の平和と安定の礎になること確信しております。隊友会は、自衛隊と国民の懸け橋として活動しておりますが、苫小牧支部においては、苫小牧市との懸け橋として広報活動、募集就職支援に会員が一体となって協力をしたいと思っております。今後もご指導ご鞭撻のほど宜しくお願ひ致します。

結びに、連隊の益々のご発展と山下連隊長をはじめ隊員皆様並びにご家族の皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。年頭のご挨拶とします。



公益社団法人 千歳地方隊友会白老支部 支部長

本田 啓

新年あけましておめでとございます。

令和六年の新春を迎え、隊員の皆様、そしてご家族の皆様方に謹んで新年の慶びを申し上げます。

昨年は、白老町文化祭、白老駐屯地創立記念、北海道栄高等学校祭での装備品等の展示をはじめとする様々なご支援を頂き、大変お世話になりました。また、五月には、山下連隊長が着任されたこと、第七師団のA-C-T-E-S-C訓練、方面隊戦車射撃競技会に参加させていただき、大変感動致しました。隊員の皆様、本当にお疲れ様でした。コロナウイルスも第五類に移行しました。少し一息つきたい所ではありますが、油断は出来ません。インフルエンザ、コロナウイルス等の感染症は今だ猛威を振るっております。

今後様々な困難が向かって来ると思いますが、山下連隊長総率のもと、第七十三戦車連隊長を核として精強に邁進される事をお祈り申し上げます。

特に隊員の皆様におかれましては、健康な体、体力、精神力が部隊の礎である事に重きを置き、健康管理に留意され、任務の達成に尽力される事をご期待申し上げます。

隊員の皆様、そしてご家族の皆様には、令和六年が良き年となりますことを、ご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



公益社団法人 道央自衛隊家族会 白老支部 支部長

齋藤 繁男

第七十三連隊(勝兜)の皆様新年あけましておめでとございます。

令和六年の新春を迎え、また昨年は創隊四十二年を盛大に迎えられる心よりお祝いお喜び申し上げます。

連隊の皆様には、常日頃より家族会白老支部に対し、ご支援ご協力賜り厚く御礼申し上げます。新型コロナウイルス感染症が五類に移行後取

束の兆しがみられませんが、昨年は各地で線状降水帯、猛暑、今までになく、各地域で災害が発生し、ロシアのウクライナ侵攻がやまず、また中東では戦闘が激しく、今年は穏やかな年になるように願っております。

連隊の皆様は本来の任務に災害地域への派遣イベント支援等、日々の活動、訓練に励み成果を発揮されており心より応援しております。

近隣諸国との関係が今なお厳しい状態にありますが、連隊におかれましては、健康第一に山下連隊長はじめ連隊皆様のご一致団結で任務を完遂され、隊員ならびにご家族の皆様御健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



白老町自衛隊女性協力会 会長

高木 藤子

新年あけましておめでとございます。第七十三戦車連隊の皆様には、各行事に多大なるご支援いただき深く感謝申し上げます。

コロナ感染症は今年五月八日に五類に格付け変更されて以降、マスク着用が不要とされたためか、街を歩いている人達もマスクをしていない方が多くなってきたようです。

五類になってからは地域の中でも少しづつですが、イベントなどが動いてきているようです。今年度も私達、女性協力会に出来る支援や交流の活動を更に活性化させたいと考えております。

令和六年度は隊員の皆様にとって、明るく希望に満ちた充実と発展の年なることを祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

新着任幕僚・中隊長の紹介

【第3科長】



三等陸佐 村田 隆史
経歴 第一師団 司令部

令和五年十二月二十二日付をもって、第一師団司令部第三部総括班長から第三科長に上番しました村田三佐です。

初めての北海道勤務ではありますが、日本唯一の機甲師団、第七十三戦車連隊で勤務できることを喜びとし、連隊の任務達成に微力ながら尽力する所存でありますので、今後とも御指導・御鞭撻の程、宜しくお願い致します。

【第1戦車中隊長】



一等陸尉 福本 達也
経歴 富士学校 機甲科部

富士学校機甲科部教育課機甲戦闘班から第七十三戦車連隊第一戦車中隊長として着任しました福本一尉です。

熊本県出身で趣味は、読書です。家族構成は、妻、長女、次女の四大家族で初めての北海道勤務を過ごしています。

【第3戦車中隊長】



三等陸佐 塩谷 則之
経歴 教育訓練研究 本部

この度、第三戦車中隊長を拝命しました塩谷三佐です。北方の防衛を担う機甲師団、特に歴史と伝統ある第七十三戦車連隊の中隊長として、連隊の任務達成のため、中隊の精進強化に邁進する所存でありますので、御指導・御鞭撻の程、宜しくお願い致します。

勝兜連隊 二十歳の抱負
平成十五年 四月から平成十六年 三月生まれの隊員

初志貫徹の精神で何事にも粘り強くやっていきたいと思っております。



本部管理中隊 陸士長 富永 純輝



本部管理中隊 陸士長 佐々木那望

強い意志を持って、仕事や目標に臨みたい。



本部管理中隊 陸士長 宮林 龍空

毎日後悔しないように楽しんで過ごしたい。



本部管理中隊 陸士長 伊藤 良太

言葉だけではなく、行動で示せる人になりたい。



本部管理中隊 陸士長 加藤 岬

試行錯誤を繰り返して、何事にも前向きに取り組んでいきたい。



第一戦車中隊 陸士長 垣見 優斗

貯金します！



第一戦車中隊 陸士長 三好 道心

自由に生きたい



第二戦車中隊 陸士長 浦原 優介

チャレンジ精神を持って何事にも臨む。



第二戦車中隊 陸士長 白石 大河

甘い気持ちに打ち勝ち、心を強くなりたい。



第二戦車中隊 一等陸士 黒谷 華輝

プラス思考を大事にして何事にも前向きに取り組む。



第三戦車中隊 陸士長 武田 陸

日々努力し、謙虚な姿勢で頑張っていく。



第三戦車中隊 陸士長 飯島 吉平

仕事と仲間を大切に思える大人になる。



第三戦車中隊 一等陸士 進士 誠

社会人として自覚と責任のある行動を心掛ける。



第四戦車中隊 陸士長 竹中 冬明

無事に成人することが出来た。二十歳という節目を迎えて、より一層社会人としての責任と自覚を持ち、今までの苦労を掛けた両親に恩返しをしていきたい。



第五戦車中隊 一等陸士 仲井 恭成

メリハリを持ち、何事にも挑戦していきたい。



第五戦車中隊 陸士長 岡本 翔大

新成人としての意識を持って、過去の自分を見直してより良い社会人になれるよう努力する。



NISSAY 日本生命保険相互会社 札幌支社 恵庭営業部 川原 いのり

変化する人生に、進化する保険を。 保険王plus 朝日生命 札幌支社 新千歳営業所

寿司・天ぷらコース はじめました 飲み放題付120分(10.15分前) (生ビールはサッポロクラシック) ドリンクは全23種類から選べます

明治安田生命 皆さんの健康のベストスタイル 地元の元氣プロジェクト

弘済企業株式会社 防衛省職員・家族団体傷害保険 防衛省退職後団体傷害保険 防衛省団体取扱火災保険 防衛省団体取扱がん保険

みかん鍋と瓦そばのフィエスタ (お弁当のみかん) 所在地 恵庭市漁町104-2 TEL/FAX 0123-25-6970

中 隊 だ ず 回

◆本部管理中隊

新年明けましておめでとう
ございます。
旧年中は温かい御指導と御
協力を賜り、謹んで感謝申し
上げます。

昨年は、隊員三名の御結婚、
三名の御子様の誕生の他、新
たに三名の隊員を迎え入れる
ことができました。「三」とい
う数字は縁起の良い数字のよ
うで、幸運にも七名の隊員が
陸曹候補生に指定されました。
昨年も、中隊隊員の直向な
努力と御家族皆様方の御協力
が原動力となり、我々は円滑
に隊務を遂行し続けることが
できました。重ねて感謝を申
上げます。

今年も新たな時代を築くた
め、新しい種をまき、更な
る進化ができる様、精進に励
みます。
本年が皆様にとって素晴ら
しい一年になります様、御祈
念致します。



新配置隊員挨拶(連隊朝礼R5.10.3)

◆第一戦車中隊

この度、十二月一日付で第一戦
車中隊長に着任された福本一尉は、
機甲科部教育課機甲戦闘班から、
海を渡り北の大地にきました。熊
本県のご出身で、北海道勤務は初
めとなりませんが、北海道の北風
にも負けない新しい風を中隊に吹
かせてくれると信じ、中隊長要望
事項「考えて、実践せよ」を胸に
刻み中隊一丸となって勇往邁進し
ていく所存です。

また、十二月二十三日に西片三
曹は消防士である森陽さんと入籍
し、新しい門出を迎えました。こ
れから夫として、社会人として、
家庭を守り益々、仕事に励んでも
らいたいと思います。

中隊は、冬季訓練検閲に向けて、
各個及び部隊訓練に励んでいると
ころです。一人一人が担う役割に
対して、考えて行動し、中隊の任
務完遂へ向けて精進していきます。



第一戦車中隊長着任式(観閲行進R5.12.4)

◆第二戦車中隊

謹んで新年のお慶びを申し
上げます。
昨年中は並々ならぬご厚情
を賜り、中隊一同厚く御礼申
上げます。

昨年の中隊は、各種訓練に
おいて任務を遂行し得る練度
を着実に向上させました。特
に、戦車射撃において、連隊戦
車射撃競技会では、中隊対抗の
部「優勝」、第二戦車小隊が小
隊対抗の部「第一位」の成果を
取めるとともに、方面隊戦車
射撃競技会では第二戦車小隊
が全目標撃破(二九二点)し、
小隊対抗の部「第三位」の好成
績を取ることが出来ました。
今後中隊は、令和六年度師
団戦車射撃競技会に向け、こ
れまで以上に射撃能力向上を
図るとともに、「連隊優勝」の
ために中隊一丸となり、更な



優勝小隊長 小林3尉



連隊戦車射撃競技会「優勝」

◆第三戦車中隊

新年明けまして、おめでとう
ございます。

隊員ご家族並びに協力会
OB会の皆様におかれまして
は健やかに新春を迎えられた
こととお慶び申し上げます。
昨年は年度当初から「伝統
の復活」を合言葉として連隊
フル化以降、達成していな
い方面隊射撃競技会完全
優勝を目標として、日々の
予習等により練成し、部隊
として練度の向上に果たし
ましたが、方面隊射撃競技
会で連隊に貢献する結果が
出せず、連隊としても部隊
優勝をする事が出来ません
でしたが、初年度砲手等及
び操縦手の成長も見受けら
れ、今後の活躍に期待して
います。

最後となりますが、令和



方面隊戦車射撃競技会 池田小隊(R5.10.24)

◆第四戦車中隊

隊員御家族並びに自衛隊協力会、OB会の
皆様におかれましては輝かしい新年をお迎え
の事と謹んでお慶びを申し上げます。中隊は
令和三年十二月に村木中隊長を迎え、二年
となり、中隊長要望事項「らしくあれ」を
具現することを目標に各種訓練及び体力練
成に臨んでいます。

今年度の干支の辰には、困難を乗り越え飛躍
する年という意味も含まれることから、「龍」
のつく言葉で「登龍門」は、黄河上流の急流
の渓谷、竜門をのぼりきつたさかなが竜に変
わったという伝説から成功への一歩となる難
関という意味があります。
昨年は、未曾有の大災害など困難の多い年
でしたが、今年はこの辰年にあやかっ、難
関を突破し、飛躍する年にしていきます。
それぞれの職務や場面において「らしさ」
を追求し努力を惜みず仲間同士お互いに
助け合い任務達成に果敢に挑み安全な状
況を生起させる事無く、そして一件の事故も
無く日々の訓練を積み重ね練度向上に励む
我が中隊と重ね合わせて、隊員から「異状な
し」の声が毎日聞こえる明るい中隊を継続す
ることを年頭に誓い、本年が皆様にとりまし
て良い年でありまるとともに第四戦車中隊が
飛躍の年になる事を誓い、新年の御挨拶と致
します。引き続き、御支援・御協力を賜りま
すように、お願い申し上げます。



令和5年度連隊持続走競技会年代別優秀者達



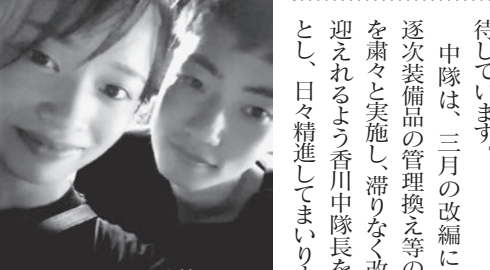
冬季訓練準備(冬季迷彩)

◆第五戦車中隊

第五戦車中隊は、十月六日に
実施された連隊戦車射撃競技会
において、練成の成果を最大限
発揮しましたが惜しくも三連覇
には至りませんでした。
この悔しさを胸に方面隊戦車
射撃競技会に挑み「優勝」を目標
に善戦しましたが願ひ叶わず悔
しい思いを致しました。しかし
ながら、連隊内では最高の成績
であり一矢報い、来年度中隊は
変われど各人が必ず大きな成果
を発揮すると確信しております。
また、十二月四日から十日ま



募集広報貢献 豊島3曹



1月1日に入籍の
長尾3曹・玲奈さん

の間、豊島三曹が山梨地方協
力本部主催の帰郷広報に参加し
志願希望者四名の成果を取め後
輩獲得に大きく貢献しました。
隊員家族の朗報では、一月一
日に長尾三曹が入籍し今後は一
家の大黒柱として家庭及び仕事
でも活躍することを中隊一同期
待しています。
中隊は、三月の改編に向け、
逐次装備品の管理換え等の整備
を粛々と実施し滞りなく改編を
迎えられるよう香川中隊長を核
心とし、日々精進してまいります。

プロ集団の総合力。
わたしたちがご案内します。

全国工務店
グランプリ
1位
2015年・2018年

守谷敏弘 小松正尚 山元浩彦 小久保和人 宮田 隼 中村亮介

千歳基地OB 千歳基地出身 千歳基地出身 千歳基地出身 千歳基地出身 千歳基地出身

神出設計 ecoaHOUSE エコアルクス

0120-018-935

本社 / F066-0028 千歳市花園2丁目1番5号(サマーパーク千歳横)
http://www.jinde.co.jp

車検・点検 新車・中古車

お気軽にご相談ください カタログからお気軽にどうぞ

自衛隊員の皆様限定のサービスを用意しています。

担当：三田 (自衛隊OB)

車検・点検 割引

当店で初回車検時限定 追加整備 20%OFF

当店で初回車検時 オイル交換 エLEMENT交換 無料

代車無料 部隊・自宅 引取OK

軽自動車 ¥2,500 普通乗用 ¥3,000~

携帯連絡先 090-6210-0881

Honda Cars 札幌中央 千歳店
〒066-0037 千歳市新富3丁目2-2
TEL 0123-27-7111

人事往来

転出者

富士学校機甲科部へ
三 佐 高橋 宏光
同 貞島 剛
第七十二戦車連隊へ
一 尉 荒木 信隆
令和五年十二月一日付

転入者

富士学校へ
三 佐 小松 大助
令和五年十二月二十二日付

富士学校から
一 尉 福本 達也
教育訓練研究本部から
一 尉 塩谷 則之
令和五年十二月一日付

昇任者

第一師団司令部から
三 佐 村田 隆史
令和五年十二月二十二日付

三等陸佐へ
三 中 塩谷 則之
二等陸尉へ
四 中 戸川 幸二
准陸尉へ
本管中 佐々木 正太
陸曹長へ
二 中 旭 昌志
一 中 大須田 典明
本管中 藤本 義治
一等陸曹へ
本管中 寺島 大豊
一 中 中田 大介
五 中 鈴木 淳
四 中 土屋 加寿明
二 中 松尾 久留美
本管中 坂口 綾萌
三等陸曹へ
一 中 宮司 大生

本管中 櫻庭 和樹
本管中 塚本 直輝
同 高橋 蒼
陸士長へ
本管中 加藤 結岬
同 小菅 道心
一 中 三好 実子
同 熊谷 大志
二 中 白石 貴河
三 中 竹中 冬明
四 中 岡本 翔太
五 中 岡本 翔太
一等陸士へ
一 中 坂口 真香
三 中 進士 誠
令和六年一月一日付

表彰受賞者

【師団長表彰】
第三級賞詞「職務遂行」
連 本 一 尉 荒木 信隆
令和五年十一月二十九日付

【永年勤続表彰】
第五戦車中隊
一等陸尉 香川 正也
本部管理中隊
陸曹長 坂下 陽治
同 佐々木 正太
同 松井 貴博
第三戦車中隊
陸曹長 青山 寛
本部管理中隊
二等陸曹 福寿 寿道
同 中村 寿宣
同 鎌田 智成
同 川嶋 敏幸
同 野澤 哲博
第二戦車中隊
二等陸曹 田中 良
第五戦車中隊
二等陸曹 田中 良
令和五年十一月一日付



永年勤続表彰

感謝状受賞者

【連隊長感謝状】
苦小牧自衛隊協力会連合会
副幹事長 大窪 俊秀 氏
副幹事長 山口 正長 氏
白老町自衛隊女性協力会
会 長 高木 藤子 氏
セーフティガード警備株式会社
代表取締役 熊谷 優範 氏
七三〇B会
地区連絡員 東埜 孝良 氏
令和五年十一月二十五日付



連隊長感謝状贈呈式

結婚



第一戦車中隊
三等陸曹 西片 悠斗
令和五年十一月二十三日
ひなたさん

第五戦車中隊
三等陸曹 長尾 佳亮
玲 奈さん
令和六年一月一日

誕生



第四戦車中隊
一等陸曹 蓬田 雅樹
長男 翔和くん
令和五年十一月六日



本部管理中隊

一等陸曹 中宿 勇翔
長男 隼人くん
令和五年十一月十五日



第三戦車中隊

二等陸曹 山下 斉
長女 翠ちゃん
令和五年十一月二十二日

連隊本部

一等陸尉 高橋 武尊
長女 二胡ちゃん
令和五年十二月一日

祝 定年退官者

第四戦車中隊
三等陸尉 宮本 知樹
令和五年九月二十三日付

第四戦車中隊
陸曹長 伊藤 義男
令和五年九月二十七日付



本部管理中隊
三等陸尉 江尻 慎一
令和五年十二月一日付



永年のご勤務

お疲れ様でした。



私の趣味



◆ラーメン屋巡り



私の趣味はラーメンの食べ歩きです。新しく出来たお店の情報や評判の良いお店を調べては休みの日に食べに行っています。

特によく行くお店は、二郎系ラーメン店で食べ応えは満点、味も麺もスープ共に美味しくチャーシューもとても柔らかくて美味しいです。太りすぎに注意しつつ、これからもラーメンの食べ歩きを続けていきたいと思っておりますので良いラーメン店の情報を、お待ちしております。

三 中 隊 三 等 陸 曹 萬 崎 唯 人



食べ応え満点です(100点)



美味しい二郎系ラーメン



◆トレサウナについて

四 中 隊 三 等 陸 曹 阿 知 良 藤 馬

私の趣味は、筋肉トレーニングサウナです。特に、自重トレーニングで体を鍛えています。そして、そのあとに銭湯やお風呂屋さんに行き、サウナ十二分×三セットを実施しています。これは自論ですが、筋トレの後にサウナに入ると筋肉の疲労度が軽減し、体が整いやすくなります。おすすめのサウナを紹介したいと思っております。

定山溪にある鹿の湯がおすすです。

豊平川の上流を眺めながらの外気浴及び、九〇度以上のサウナ、二種類の水風呂が、最高に整えます。料金は一五〇〇円と少し高めですが、観光など家族で訪れても、楽しめると思います。



自重トレーニングの様子

七三〇B会

第七十三戦車連隊を想う！

■再常備化初代副連より

高橋 伸

第七十三戦車連隊が再常備化されて八年余りが過ぎました。

連隊が師団戦車射撃競技会で組織的隆盛を成していた頃、私が所在した第七十二戦車連隊は中隊毎に勝負を挑み、個々の意思・伝統を徐々に連隊級で組織化させ現在に至ると推察していますが基本的には中隊毎に勝負をしている状況は変わりません。

当連隊が再常備化後に参加している射撃競技会の結果は、小隊の部の頂点はあっても中隊・連隊の部での頂点・勝利はないと記憶しています。

また先日の忘年会席上で連隊長が「念頭に伝えた戦車射撃競技会優勝の目標は達成できず競技会四連覇の記録が第七十二戦車連隊に並べられた」との話に、勝つ為に中隊・小隊・乗員は如何なる準備・努力を重ねたのだろうか、と、忸怩たる思いよりも腹立たしい思いが強まるばかりでした。

本来、戦闘は勝つ為に目標を定め、結果・成果を得る為に敵に先じて周到な準備と練成を継続して自信を植え付けて事に臨みますが、昨今は敵と同じ時間で練成し敵よりも高い成果で終わろうと考へ、言われたままに行動し準備する風潮のようだと。

見立てが誤ってればお許し願いたい。しかし、同練度者が同時訓練で勝利を得る為に充足率も考察すると隊員一人一人のスキルを一段階上位の状態に保持する必要も一朝にはできず集中と経済の関係が大変であろうと想像します。

閑話休題。最近民間ではコスパに換って物事に費やした時間への効果や顧客満足度の良否を評価するタイプ(時間対効果)という言葉を耳にします。

即ち自身が取る行動に対し短い時間でより多くの効果や満足度を得られたかを客観的に従業員評価等に当てはめるものです。

ただ従業員個々のスキルアップは自己努力の範疇なので勤務時間外や休憩時間を利用して個別に能力向上を図り評価を高めなければならず、それらの対価が給与として反映されます。

現自衛隊で一例を挙げれば権利が課業時間中の業務であり義務がスキルアップ(勝利)となります。

行政機関でなく運用部隊である連隊・中隊・小隊・隊員へは当然のことながら結果・努力状況等として勤勉手当の配当等に差を生む(差をつける)状態となるでしょう。

行政的に見ると公平性(権利)が邪魔をしますが、ただ、運用レベルで見た場合は公正性の優先度が高いと思料します。

なぜならば結果を出さないと努力したとは視られないからです。

より高い評価を獲得して、全体がハッピーとなるには努力しかないのです。今年各種師団レベルの競技会、中でも戦車射撃競技会における吉報告を〇Bの一人として待つばかりの昨今です。

5年度 方面隊戦車射撃競技会

連隊は令和五年十月二十日から二十七日までの間、北海道大演習場第一戦車射撃場において令和五年方面隊戦車射撃競技会に参加した。

遠距離遠目標射撃、行進射撃、躍進間不意に現出する目標への停止直後の射撃、後退行進射撃等、さまざまな高難度の射撃術を駆使して第二戦車中隊小林小隊が連隊の先陣を切り全目標撃破を達成し満点を出し、他の小隊も勢いに乗り奮闘した。

結果は小林小隊が小隊の部「第三位」、連隊が部隊対抗の部「準優勝」の成果で令和五年方面隊戦車射撃競技会を閉じた。



連隊は引き続き戦車射撃の練度の向上を図るため練成に邁進する。



令和5年度方面隊戦車射撃競技会 (10月20～27日)

百号記念にあたり

七三〇B会より

今号も連隊広報誌「勝兜」をお読みいただきありがとうございます。

おかげさまでましまして皆様のご協力により平成二年四月、一号発刊以来、今回一〇〇号を達成することができました。今まで記事の投稿にご協力いただきました隊員の皆様、協力団体の皆様、〇B会員諸兄には心より感謝申し上げます。

広報誌は、昭和三十九年四月第一〇四戦車大隊広報誌「芽生」として誕生しました。その当時は「大隊新聞」と表示されていたようです。

昭和四十九年、大隊は第三戦車群として編成、「芽生」一号として再スタート、昭和五十六年三月群は第七十三戦車連隊として生まれ変わり「芽生」一号として再スタートしました。

これで「芽生」が続くのかと思いきや、平成二年三月、南恵庭駐屯地に移駐し、「芽生」改め「勝兜」一号として生まれ変わり現在に至っています。

この間、皆様から色々な記事を投稿して頂きました。関係団体の皆様からは心温まるご意見、隊員の皆様からは色々な出来事、〇B会員諸兄からは今昔物語等投稿して頂き面白い勝兜記事を作ることができました。

改めて広報誌編集部一同、感謝申し上げます。これからも内容の充実を図りご期待にそなうよう編集部一同努力する所存でありますので、よろしくお願ひいたします。

皆様からの投稿お待ちしております。

七三〇B会 理事長 石井 静男

編集部より

広報誌「勝兜」の編集部を務めさせて頂いている第七十三戦車連隊第一科広報班です。

おかげ様をもちまして創刊百号を迎えることができました。

連隊隊区の協力団体等の皆様、スポンサー様、また当連隊に関わる皆様にいつもお世話になっております。

これからも部隊の活動状況、歴史等を部内外に発信していく所存です。

引き続き、変わらぬお引き立てのほど宜しくお願い致します。

第七十三戦車連隊 広報班一同

Advertisement for Dai-ichi Life Group featuring 'JAST' health checkups and insurance services.

Advertisement for Safety Guard Security (セーフティガード警備株式会社) featuring uniformed staff and security services.

Advertisement for JOAN Real Estate Company (株式会社JOAN) with contact information for property services.

Advertisement for Nanri Seisakusho (株式会社南里製作所) specializing in vehicle component repair.

Advertisement for Yofu Iyayya Tomo (洋風居酒屋とも) a Japanese-style pub with contact details.